

2015年4月29日～30日 ベルリンにて開催
(ドイツ科学アカデミー主催)



G7各国アカデミー代表が
メルケル首相へ声明文手交



メルケル首相が3つの声明
の意義を強調

新興&再興感染症 薬剤耐性菌の出現

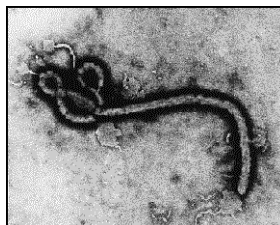


世界全体で問題が深刻化

抗菌剤が効かなくなる

感染症が世界に拡散

エボラ出血熱のアウトブレイク



新薬&診断法の
研究開発と生産

主要疾患に関する
情報不足解消

地球規模でのサーベイ
ランスプログラム

社会認識の
啓発

大流行発生への
迅速な組織的対応

これらが揃って初めて、
最適な予防・診断・治療が
すべての人に提供されることを保証するための
必要なりソースの確保が可能になる

日本は、基礎医学、先端創薬科学、臨床医学の分野で世界をリード。

国内では、分野横断的産官学連携薬品開発力の強化が急務。



サミットへ科学的視点からの解決策を提言